

# 安心・充実の旅

●ご旅行条件（要約）

●募集型企画旅行契約  
この旅行は株式会社タビーズ（以下「当社」）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加するお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」）を締結し、株式会社ユーラストラベルが問合せ・申込みを受付けます。

条件は下記他、別途旅行条件書（全文）、出発前にお渡しする最終旅行日程表＝確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行条件・旅行代金の基準  
この旅行条件は2019年12月10日を基準としています。また、この旅行代金は2019年12月10日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2019年12月20日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

●旅行契約の解除  
最少催行人数に達しなかった場合、旅行を中止することがあります。この場合は、出発の23日前（ピーク時は33日前）迄にお知らせします。

●取消料  
旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます（お一人様）。

契約解除の日	取消料
旅行開始日の前日から起算して遡って40日目にあたる日以降～31日目【ピーク時】4/27～5/6,7/20～8/31,12/20～1/7に開始する	旅行代金の10%

- 一般観光旅行とは異なるテーマや趣旨に沿った旅づくり
- 観光を短縮するような買物めぐりはしません！
- 詳しい資料やきめ細やかなご案内－安心・充実の旅
- 格安ツアーに見られる「安かろう・悪かろう」にしない「こだわり」の旅

契約解除の日	取消料
旅行開始日の前日から起算して遡って30日目にあたる日以降	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日以降	旅行代金の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

※オプション・ツアー代金も上記取消料に準じます。 ※査証（ビザ）取得実費代金、渡航手続手数料は、そのまま申し受けます。

- 旅行代金に含まれるもの（一部例示）
  - ・航空運賃：旅程に表記した区間の個人包括旅行運賃
  - ・宿泊料金：2人部屋基準、税・サービス料
  - ・食事代：旅程に表記のもの
  - ・空港、駅～ホテル間の送迎車料金
  - ・添乗員同行の経費（同行と明示した場合）
  - ・鉄道運賃（旅程に明示したもの）
  - ・旅程に明示した市内（郊外）見学のガイド料、入場料、チップ

- 旅行代金に含まれないもの（一部例示）
  - ・旅程以外に行動される場合の交通費、宿泊料、飲食費等
  - ・渡航手続費用：旅券印紙代（新規に申請される場合）
  - ・渡航手続手数料：出入国記録等書類作成費用、査証（ビザ）取得実費・手数料
  - ・超過手荷物料金：規定重量・大きさ・個数を超える分

- ・個人的費用：電話、電報、FAX、クリーニング代、追加飲食費用
- ・一人部屋追加料金（相部屋の方がいない場合も同様）
- ・空港施設使用料、航空保険料および保安料
- ・訪問国入国税、燃油特別付加運賃
- ・日本国内の交通費、前泊の費用、ポーター
- ・任意の海外旅行傷害保険料、オプション料金

●その他（1）旅行代金はお一人分を表示しています。（2）当社所定の申込書にお客様のローマ字氏名記入の際には、使用されるパスポートに記載されている通りにご記入ください。氏名が誤って記入された場合は、航空券の発行替え、関係する機関への氏名訂正などが必要で、この場合、当社は第15条「旅行者の交替」に準じ、交替手数料をいただきます。なお、運送・宿泊機関の事情により、氏名の訂正が認められず、旅行契約解除いただく場合もあります。この場合には、「旅行契約後の取消」に準じて手数料をいただきます。

●当社の募集型企画旅行にご参加いただくことにより、航空会社のマイレージを受けられる場合がありますが、同サービスに関わるお問合せ、登録等はお客様自身で当該航空会社へ手続させていただきます。

●時間帯の目安  
以下の通りです。航空機、バス等の移動時刻をもとにした目安です。実際の時刻とは異なる場合がありますので、予めご了承ください。

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
4時	6時	8時	12時	17時	19時	23時
						4時

●お問合せ・申込先

“いい旅” 育てて 58年

東京都知事登録旅行業 第3-6973号 日本旅行業協会 正会員  
株式会社ユーラストラベル 総合旅行業務取扱管理者：榊原 晋治

## ユーラスツアーズ

☎ 03-6453-6633  
FAX 03-6453-6630

●担当部署  
営業部 団体旅行課  
担当：榊原

〒108-0014 東京都港区芝 5-13-18 いちご三田ビル9階

ホームページ検索  
ユーラスツアーズ 検索

●営業日：平日（月～金曜日）09:00～17:30  
土・日曜日・祝日は休みです ※当パンフレット掲載の写真はすべてイメージです

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご連絡なく上記の取扱管理者へお尋ねください。

●旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第1906号  
日本旅行業協会 正会員

## 株式会社タビーズ

〒108-0014 東京都港区芝 5-13-18 いちご三田ビル9階

キリトリ

参加予約票 韓国ピース・ツアー 2020

①	氏名 (漢字) 姓 名	氏名 (ローマ字) (ローマ字) パスポート同様	ローマ字 (姓) 名	電話
	住所			F A X 携 帯 メー ル
②	氏名 (漢字) 姓 名	氏名 (ローマ字) (ローマ字) パスポート同様	ローマ字 (姓) 名	電話
	住所			F A X 携 帯 メー ル

●この旅行を知ったきっかけ：□日本平和委員会の案内 ●日本平和委員会の□会員 □未会員 ●ユーラスツアーズの利用：□ある □はじめて

●一人部屋希望：□する □しない→ 同室希望者：□いる（お名前： ） □いない ●出発前日宿泊予約（約5～8,000円）：□する □しない

※関西空港、福岡空港発着をご希望の場合は、ご予約票を受領してからの予約となります。予約回答をFAX/メールでご連絡しますので、必ず記載してください。

光州事件 40年企画

## 徴用工・勤労挺身隊問題の真実を学び 民主化運動の象徴・光州事件

### 秀吉の侵略から朝鮮戦争…現代史を学び・交流する

－ 大邱・老斤里・光州・釜山 5日間 －

# 韓国ピース・ツアー

高橋 信氏  
同行・解説  
光州名誉市民  
愛知県平和委員会  
理事長

いま、日本が植民地支配した中で行われた朝鮮人強制動員問題（＝徴用工・挺身隊問題）をめぐって、日韓両政府が激しく対立しています。この問題の真実は何か？ そして、侵略と植民地支配の悲劇を繰り返さないために、いま求められる日韓市民の連帯とは？

戦後75年の年に、現地で被害者や韓国市民と共に考えます。また、軍事独裁政権を倒し民主化を勝ち取った韓国市民のたたかいの象徴・光州事件から40年。光州市を訪ね、その足跡をたどり、市民との交流で学びます。この2つを中心に、秀吉の侵略から朝鮮戦争の傷跡まで、朝鮮現代史を学び・交流するツアーです。



期間 2020.3/10(火) ▶ 3/14(土)

費用 147,000円 (燃油代・諸税別)

締切 2/10(月) (申込先着順)

日本平和委員会ならではの企画のポイント！

- 人権都市 光州の「勤労挺身隊ハルモニと共にする市民の会」との交流から学ぶ朝鮮人強制動員問題の真実と韓国の市民運動の「元気」
- 軍事独裁政権との不屈の闘い…5.18光州民主抗争の真実と歴史的意義
- 秀吉の朝鮮侵略と「沙也可」記念館を訪問
- 安重根とその歴史的役割を学ぶ
- 朝鮮戦争における米軍の老斤里虐殺の現場訪問と平和祈念館の見学
- 日本の朝鮮侵略の「入口」＝釜山で知る歴史の真実を見聞



企画 ● 日本平和委員会

〒105-0014 東京都港区芝 1-4-9 平和会館 4階  
☎.03-3451-6377 FAX.03-3451-6277 URL:http://j-peace.org

旅行代金・諸条件	
旅行期間	2020年3月10日(日)～3月14日(木) 5日間
旅行代金	147,000円 ▶成田空港発着
2名1室利用 (子ども料金設定なし)	122,000円+航空運賃 ▶成田空港発着以外 ※成田空港発着以外をご希望の方はお問合せください。
実施人数	30名様(最小催行人数:25名様) ※25名様未満の場合は、旅行費用変更を通知～ご参加の有無を伺います
申込締切	2月10日(日) (※定員になり次第、締め切ります)
別途費用	●燃油代:1,700円 ●国際観光旅客税:1,000円 ●成田空港施設使用料:2,660円 ●訪問国諸税:6,370円 ※成田空港発着以外をご利用の方は金額が異なります。
一人部屋追加料金	36,000円(※相部屋の方がいない場合も要追加料金)
日本発着空港	成田空港 ※成田空港以外をご希望の方はお問合せください。

- 利用予定航空会社:日本航空(JAL)成田発着 ※提携航空グループ:ワン・ワールド  
※往路出発予定時刻:午前10時35分(集合:午前08時35分予定)  
※復路到着予定時刻:午後16時10分予定(3/14成田着)  
※団体座席につき、事前座席指定は不可となります。出発当日に成田空港で各自チェックイン時に係員に希望をお伝えください(予約状況によっては希望が通らない場合有)
- 宿泊予定ホテル:大邱(グランド★★★★)/光州(ラマダプラザ★★★★)/釜山(西鉄★★★★) ※バスタブのない場合があります。
- 添乗員:1名同行(成田発着)

- 成田発着便以外でご利用可能な空港:①関西空港 ②福岡空港**
- 関西空港・福岡空港**ご利用の予定航空会社:アジアナ航空とプサン航空共同運航便  
※基本として、ユーラスツアーズにて予約手配をいたします。  
※関西、福岡空港からの発着はLCC便につき、発券後の取消による払い戻しは不可。  
※予約・発券時の運賃が適用となります。また航空便発券に関わる費用は予約後の3日間以内にお振込みください。ご入金が確認できない場合、予約取消となります。
  - 関西空港発着**のご利用航空便時刻  
※往路出発予定時刻:午前11時00分(搭乗手続き:午前09時00分 ※各自にて)  
※復路到着予定時刻:午後16時30分予定(3/14関西着)
  - 福岡空港発着**のご利用航空便時刻  
※往路出発予定時刻:午前11時40分(搭乗手続き:午前09時40分 ※各自にて)  
※復路到着予定時刻:午後15時15分予定(3/14福岡着)

スケジュール / 食事(朝昼夕) / 宿泊地	
1	<p><b>釜山</b></p> <p>■午前:成田空港(10:35)発 → 空路、韓国第2の都市・釜山へ(13:05)着 ※団体は成田より / 関空便 11:00→12:30 着予定</p> <p>■午後:釜山空港にて各地発の人と合流～ 陸路、大邱へ(約108㎞)</p> <p>■着後:鹿洞書院達成韓日友好館＝●「沙也可」の記念館を見学 *釜文禄・慶長の役の際、日本側に非があると朝鮮側についた人物の記録を伝える</p> <p>■夕刻:日帝強占下強制動員被害真相糾明委員会(※廃止)初代事務局長の雀鳳泰弁護士と交流</p> <p><b>大邱</b></p> <p>■午前:安重根研究所を訪問 *朝鮮独立運動の義士・安重根の大邱 カトリック大学研究所を訪問・交流</p> <p>陸路、専用車にて忠清北道に位置する老斤里へ(約110㎞)</p> <p>■午後:老斤里事件の現場と平和記念公園を見学＝◎朝鮮戦争中に米軍によって民間人が虐殺された現場、「老斤里事件」を後世に伝える◎平和博物館の見学</p> <p>■夕刻:陸路、専用車にて全羅南道の光州へ(約217㎞)</p> <p>■着後:夕食</p> <p><b>光州市内</b> 泊</p>
2	<p>■終日:光州事件ゆかりの地を訪問 ●国立5.18民主墓地の訪問・見学 ◎5.18記念公園、5.18記念文化館</p> <p>■夕刻:勤労挺身隊・徴用工問題で現地の団体・関係者との交流会 *勤労挺身隊ハルモニとともにする市民の会と交流</p> <p><b>光州市内</b> 泊</p>
3	<p>■午前:陸路、再び釜山へ(約262㎞)</p> <p>■午後:強制連行と韓国民主化運動の歴史を見学＝ ●強制動員歴史館の見学、●民主抗争記念館の見学</p> <p>■夕刻:団夕食交流会</p> <p><b>釜山市内</b> 泊</p>
4	<p>■午前:釜山市内見学と市場訪問・散策＝ ◎龍頭山公園、◎少女像、◎チャガルチ市場の散策 見学後、釜山空港(12:00)着 ※解散式予定</p> <p>■午後:釜山空港(14:05)発 → 空路、成田へ(16:10)着 ※団体は成田へ / 関空便 釜山 15:00 発→16:30 着予定</p> <p>■着後:入国手続き～通関審査</p>

注:日程上の表記 ●印=入場見学、◎印=下車見学、○印=車窓より見学  
OP印=希望者参加のオプションツアー  
⊕印=機内食、🍴印=食事付、📄印=自由食、✈印=航空機、🚗印=専用車、🚆印=列車



## 街 活気あふれる大邱。「義」「味」の都、光州で2連泊～韓国第2の都、港町・釜山

●**大邱(テグ)**  
 王朝時代より続く漢方薬市場で有名  
 四方を山に囲まれた盆地であり、2011年夏には世界陸上が開催されたソウル・釜山に続く第3の都市・大邱広域市。古より続く、各種薬材を取り揃えた漢方薬市場の「薬令市」は、あまりにも有名。また、世界遺産の海印寺、儒教の本場であり伝統文化が色濃く残る安東などへの拠点の街でもある。

●**光州(クァンジュ)**  
 李朝時代には多くの文人を輩出した街  
 古から湖南地方の中心として栄え、「芸術・義・味の都」と称えられる全羅南道の拠点。経済・行政・文化の中心都市の1つとして、全羅地域を管轄する官公庁や多くの企業が置かれている。日本占領時代の光州学生蜂起や民主化運動のように、不義には敢然と抵抗した歴史をもつ街である。

●**釜山(プサン)**  
 古から日本と朝鮮半島交通の要衝  
 韓国第2の都市。対馬海峡に面し、下関市や福岡市までは200㎞ほどの距離であることから、交通・貿易の要衝とされた港湾都市。古の朝鮮通信使も日本への出発地として、釜山から出港した。日本との交易のために対馬海峡を渡り、舌岐・対馬を経て九州へと出発した歴史的にも重要な場所。

## 訪 日本平和委員会ならではのテーマ・訪問・見学・交流先

### ●韓国「徴用工」問題



戦時中、日本は植民地朝鮮から日本国内に約80万人の朝鮮人を募集・官斡旋・徴用など、さまざまな形で強制動員し、炭鉱や軍需工場などで働かせた。政府は労働動員計画を立て、企業は官憲の力を利用し、計画的に動員—これを朝鮮人強制動員という。  
 「徴用工」とは、強制動員された人びとのこと。『三菱社誌』にも「半島人徴用工12,913」(1945年8月現在員数)と記載がある。労働現場では、賃金未払い、強制貯金、拘束・監視、酷使・虐待などが横行した。ILO(国際労働機関)は、日本による強制動員を勧告しているが、安倍首相は「旧朝鮮半島出身労働者」問題と言って、動員した歴史の真実をごまかしている。

### ●勤労挺身隊ハルモニと共にする市民の会

「市民の会」は「名古屋三菱・勤労挺身隊訴訟を支援する会」の活動に強い刺激を受けて2009年3月に発足。以来10年間下記の通りめざましい活動を展開。①光州第1次訴訟(2012/10/24)から第4次訴訟(2019/4/29)の原動力となった。②勤労挺身隊生活支援条例を光州・ソウルなど韓国6自治体で成立させた。③毎夏行われる名古屋などとの日韓青少年平和交流を「教育庁主催行事」とさせた。④勤労挺身隊・徴用工など朝鮮人強制動員問題を署名・デモ、学習会開催、リーフレット発行などを通して広く韓国社会に訴え、会員1000名以上で構成する韓国最大の市民組織となった。「名古屋支援会」とは「同志的」絆で結ばれている。

### ●「沙也可」の記念館



豊臣秀吉の朝鮮出兵、文禄の役で加藤清正の配下として釜山に上陸・参戦したものの、「この出兵に大義がない」として、投降・朝鮮軍に加わり、日本軍と戦ったとされ、韓国の英雄となる。  
 朝鮮では金忠善と呼ばれ、慕夏堂と号した。和議・交渉の場にも登場し、日本軍撤退の後には、女真族と戦い、武功を挙げるなど朝鮮王朝のために尽くしたと伝えられている。

### ●日帝強占下強制動員被害真相糾明委員会

(※委員会は2010年に廃止)  
 大韓民国務総理直属の国家機関。韓国の国会が2004年3月に制定した「日帝強占下強制動員被害真相糾明等に関する特別法(時限立法)」に基づいて設置されたもの。大統領の任命する9人の委員で構成され、満州事変から太平洋戦争の間に強制動員によって被害を受けた実態究明、および被害者、遺族の認定を行うことを目的とされた。

### ●安重根研究所



義兵闘争に加わり、日本軍と戦った後、1909年に前韓国統監の伊藤博文をハルビン駅構内で襲撃・暗殺した韓国独立の英雄として有名な安重根の研究所が、大邱カトリック大学(大邱暎星女子大)内にある。

### ●老斤里(ノガンリ)事件



1950年7月、朝鮮戦争中に北朝鮮軍の攻撃を防御していた国連軍の一部である米軍が、韓国民間人の虐殺事件。「戦闘地域を移動するすべての民間人を敵とみなし発砲せよ」との命令に基づき、約300名の民間人を射殺した事件。

### ●強制動員歴史館



2014年10月、日本植民地時代の強制動員の実像を究明し、成熟した歴史意識を持ち、人権と世界へいむに対する国民教育の場を提供することを目的として建設された。釜山港がほとんどの強制動員の出発地であったことも歴史との関連性から、この地が選ばれた。

## ●光州事件



1980年5月18日から27日にかけて、光州市を中心として起きた民衆による反政府蜂起。ソウルでの全斗煥らの軍部クーデターに抗議した韓国南部光州市の大学生・市民と軍が衝突。デモ参加者は約20万人にまで増え、一時は市の中央部を抑えたが、全実権を握る軍が市民を暴徒とみなし、銃弾を浴びせ、全面的な弾圧。多数の犠牲者を出した。

1979年の朴大統領の死去を機に始まった民主化運動「ソウルの春」に呼応して、光州でも民主化の動きが強まった。ソウルでは全斗煥らの軍部がクーデターを遂行、光州でも警察は一斉に学生逮捕に乗りだし、18日には学生と軍隊が衝突、市民も学生を支援して光州市中は騒乱状態となった。学生と市民は市の中央部の噴水台を占拠して自治共同体を組織して執行部を選出し、最後まで戦うことを決議した。しかし、5月26日、市民軍に対して武装ヘリを動員した空挺部隊が鎮圧に乗りだし、大きな犠牲をだして終結した。

### ●国立5.18民主墓地

犠牲者を追悼・記憶する国立望月洞墓地(国立5.18民主墓地)。民主化を求める市民らが韓国戒厳軍と衝突した犠牲者を追悼、記憶するために設立。5千人ともいわれる死傷者を出し、現在は反独裁民主化運動の象徴となっている。広大な敷地に墓域と参拝所、展示館などからなり、遺族はもちろん国内外からの訪問者も迎え入れる空間となっている。

### ●5.18記念公園と文化館

事件を記念した公園が、光州市庁の近くにある。小高い丘になっていて普段は市民たちが運動や散歩をする憩いの場であり、公園の北部に追悼モニュメントや文化会館があり、当時の様子を今に伝えている。